

大東文化大学『大東書道研究 2008』

2009 年 3 月 30 日<抜刷>

平成 20 年度科学研究費補助金 「基盤研究 B 〈海外学術調査〉」

—— 研究課題：

アメリカ収蔵「書跡」の基礎データ収集と整理のための調査研究

河 内 利 治 (君 平) 安 達 直 哉

平成20年度科学研究費補助金 「基盤研究B〈海外学術調査〉」研究報告

——研究課題：

アメリカ収蔵「書跡」の基礎データ収集と整理
のための調査研究

An Investigation on the Collection of Chinese and Japanese Calligraphy Works
in U.S. Museum at 2008, by the Japan Society for the Promotion of Science
Scholarship

研究代表者 河内 利治

研究分担者 安達 直哉

——Toshiharu Kawachi & Naoya Adachi

1. はじめに

独立行政法人日本学術振興会より交付された平成20年度科学研究費補助金「基盤研究B〈海外学術調査〉」により、「研究課題：アメリカ収蔵「書跡」の基礎データ収集と整理のための調査研究（課題番号20401014、以下〈アメリカ収蔵書跡〉と略す）」の研究を開始した。研究代表者は河内利治、研究分担者は安達直哉、研究期間は平成20年度から平成24年度まで5年間の予定である。本稿はその平成20年度分の調査研究の一部である。

2. 研究の目的

日本の伝統文化の一つである書道は、東アジアの一国としての日本が、世界各国地域と連携を深める上で、国際性と地域性を有する重要な歴史的淵源と芸術的創造力をもっている。その証左として、欧米をはじめ、中華人民共和国（台湾、香港、マカオを含む）、日本の研究機関ならびに民間（個人を含む）において、「中国書跡（中国人が書いた書道作品）」と「日本書跡（日本人が書いた書道作品）」が数多く収蔵されている。なかでもアメリカにおけるその収蔵状況、研究状況を調査し、整理し、把握し、基盤を整備することは、日中米の芸術文化交流を深め、将来の日本の書道文化の継承発展のみならず、伝統文化自体のあり方を模索

することに繋がると考える。よって、アメリカの博物館・美術館ならびに民間等に収蔵される「中国書跡」と「日本書跡」の基礎データの収集と整理を行い、将来に向けて網羅的データ基盤を構築するための調査研究を行うことを目的とする。

2. 平成20年度の計画立案

上記の研究の目的を遂行するために立案した平成20年度の計画は次の通りである。

《アメリカの博物館・美術館等収蔵「書跡」の基礎的データ収集の準備》

「中国書跡」の基礎的調査には、次の四書から書跡関連の図版（題籤・序跋等を含む）を精査し、基礎データ台帳を作成する。

鈴木敬編『中国絵画総合図録』第1巻～第5巻、東京大学出版会1982～1983

戸田禎佑・小川裕充編『中国絵画総合図録』続編第1巻～第4巻、東京大学出版会1998.8～2001.6

中田勇次郎／傅申編『歐米收藏中国法書名蹟集』全四巻、中央公論社刊1981

中田勇次郎／傅申編『歐米收藏中国法書名蹟集（明清篇）』全二巻、中央公論社刊1983

「日本書跡」の基礎的調査には、次の二書から書跡関連の図版（題籤・序跋等を含む）を精査し、基礎データ台帳を作成する。

アン・ニシムラ・モース／辻惟雄他編『ボストン美術館日本美術調査図録第1次調査（仏画/仏像/仏具/袈裟/能面/水墨画/初期狩野派/琳派）（図版編・解説編）』講談社1997

アン・ニシムラ・モース／辻惟雄他編『ボストン美術館日本美術調査図録第2次調査（江戸時代狩野派/土佐・住吉・復古大和絵派/肉筆浮世絵/曾我蕭白）（図版編・解説編）』講談社2003

上記の基礎データ台帳を作成しながら、実際に渡米していくつかの博物館・美術館を回り、海外学術調査を行うための準備をする。

〈アメリカ収蔵書跡〉研究を申請した時点（平成19年11月）では、研究代表者河内利治1名による書類であったが、「日本書跡」に関する基礎データ調査研究の一層の充実を図るため、研究分担者として安達直哉（大東文化大学）を加え、研究協力者として、以下の海外研究者から情報提供を得、大東文化大学大学院生にデータ作成の協力を得ることにした。

ハーバード大学人文学部美術史学科：ユキオ・リビット准教授、「日本書跡」の情報提供

ボストン大学人文学部美術史学科：白謙慎准教授、「中国書跡」の情報提供

ワシントンDCフリーア・ギャラリー：張子寧准研究員、「中国書跡」の情報提供

文学研究科書道学専攻博士前期課程：高田智仁、「日本書跡」基礎データ台帳作成
文学研究科書道学専攻博士前期課程：猪又遥香、「中国書跡」基礎データ台帳作成

3. 平成20年度の計画遂行

遂行した平成20年度の計画は次の通りである。

- ①国内科研調査と学内科研会議
- ②アメリカ調査機関と調査書跡
- ③図書の購入について
- ④基礎データ台帳の作成

①—1 国内科研調査

2008年5月28日（水）、東京国立博物館資料館、東京文化財研究所資料閲覧室において、図書資料を確認。「第1回〈アメリカ収蔵書跡〉科研国内調査」とする。

①—2 学内科研会議

合計7回、学内メンバーで打ち合わせを行った。月日は次の通りである。

- (1)2008年6月2日（月）「第1回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」
- (2)2008年6月23日（月）「第2回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」
- (3)2008年7月25日（金）「第3回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」
- (4)2008年9月17日（水）「第4回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」
- (5)2008年10月27日（月）「第5回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」
- (6)2008年12月22日（月）「第6回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」
- (7)2009年1月13日（火）「第7回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」

以下、各回の科研会議における議事録である。

(1) 6月2日（月）「第1回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」

時間：15：30—17：30 場所：書道学科研究スペース

参加：河内利治、安達直哉、高田智仁、猪又遥香（以下同じため省略。）

- 1、アメリカの博物館・美術館収蔵品、個人コレクションの日本・中国書跡および一部の絵画（文章のあるもの、絵巻・水墨画・文人画など）が掲載されている図録、報告書、カタログ、目録などからデータを収集する。具体的作業内容は次の通り。

- 大学、東博、東文研収蔵の関連図書・カタログのリストを作成
- 各所で閲覧、重複分を除いて必要なデータを採取、図版をコピー
- 図版をパソコンに取り込む
- 台紙にデータを書き入れ、図版を貼る

2、データ入力のための河内作成フォーマット（エクセル）の確認。

3、ボストン美術館、ワシントンDCフリーア・ギャラリー、シカゴ美術館の3館から開始することを決定。

4、月に1回程度、学内で打ち合わせのための会議を開く。

5、研究協力者は、作業時間・交通費を記録する。

6、先般5月28日（水）に行った調査（東京国立博物館資料館と東京文化財研究所資料閲覧室）を「第1回〈アメリカ収蔵書跡〉科研国内調査」と位置づける。

（2）6月23日（月）「第2回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」

時間：午後3：30—4：30 場所：書道学科研究スペース

1、基礎台帳について

- 東京国立博物館からご提供頂いた、東博の基礎台帳をサンプルにすることを決定。
- A4形式。「品名・所在・作品番号・作者・時代・材質・頁数・法量（cm）・備考・撮影日」を書く。
- データーベースを何にするかは検討。

2、今夏のアメリカ調査について

- 8月24日（日）～31日（日）：ボストン美術館（26日・27日）、ワシントンDCフリーア・ギャラリー（29日）の調査

3、データ入力状況報告

- 中国書跡：『中国絵画総合図録』はボストン美術館を収録していないので、ネット上から探すしかない。『欧米収蔵中国法書名蹟集』掲載の、ボストン美術館、フリーア・ギャラリー、プリンストン大学美術館、メトロポリタン美術館の所蔵書跡については、河内利治「アメリカ四美術館の書跡調査」（大東文化大学書道研究所編「大東書道研究14」2006）を参照。
- 日本書跡：ネットからボストン美術館のcalligraphyについて入力完了。
- フリーア・ギャラリーを、お手本として網羅的に入力することを決定。

(3) 7月25日(金)「第3回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」

時間：10：30—11：30 場所：安達研究室

1、今夏のアメリカ調査について

ボストン美術館(8月26日・27日)、ワシントンDCフリーア・ギャラリー(29日)の調査予定のうち、今回は「日本書跡」を中心に調査することに決定。「中国書跡」は、時間があれば追加させてもらう。

2、来春のアメリカ調査について

シアトル美術館も含めて検討する。

3、基礎データ台帳について

パソコンで作成する。ファイルメーカーなどのソフトを使用する。

4、データ入力関係

アン・ニシムラ・モース／辻惟雄他編『ボストン美術館日本美術調査図録第1次調査(仏画/仏像/仏具/袈裟/能面/水墨画/初期狩野派/琳派)(図版編・解説編)』講談社1997、およびアン・ニシムラ・モース／辻惟雄他編『ボストン美術館日本美術調査図録第2次調査(江戸時代狩野派/土佐・住吉・復古大和絵派/肉筆浮世絵/曾我蕭白)(図版編・解説編)』講談社2003の2冊の中の書跡関連の資料コピーを、倉橋正恵(立命館大学)さんからご提供いただいた。また鈴木敬編『中国絵画総合図録』第1巻～第5巻、東京大学出版会1982～1983を購入したので、これらを使用して調査を進める。

(4) 9月17日(水)「第4回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」

時間：13：00—14：30 場所：安達研究室

1、今夏のアメリカ調査についての報告

河内・安達の両名は、バーネット&ブルートコレクション日本書跡6点(8月25日)、ボストン美術館日本書跡15点(8月26日・27日)、ワシントンDCフリーア・ギャラリー日本書跡9点+中国書跡5点(29日)の調査を実施した。これを受けて、ファイルメーカー作成の基礎台帳に入力を開始する(高田・猪又)。

2、シアトル美術館の調査について

河内は、ピュージェット・サウンド大学からの招聘で、ワシントン州タコマ訪問中、10月16日(木)に、シアトル美術館の調査(中国書跡10点)を予定。

3、今後の調査について

ボストン美術館は、日本絵画の中の書跡を、継続して調査する必要あり。フリーア・ギャ

ラリーは、日本書跡のデータファイルを書き写す（転記する）必要あり。書跡自体の調査は不要。中国書跡は継続して調査する必要あり。

なお、克蘭ストン・フミコさんから頂戴したFAXを中に関係書物が紹介されており、これを入手する方向を検討。

1) The Courtly Tradition in Japanese Art and Literature: Selections from the Hofer and Hyde Collection, by John M. Rosenfield, Fumiko E. Cranston, Edwin A. Cranston, Published by Fogg Art Museum, Harvard University, 1973

2) Master of Japanese Calligraphy: 8th-19th Century, by Yoshiaki Shimizu, John M. Rosenfield, Published by The Asia Society Galleries and Japan House Gallery, New York, 1984.

(5)10月27日(月)「第5回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」

時間: 19:15-20:00 場所: 安達研究室

1、シアトル美術館の調査報告

10月16日(木)に9時半から4時半まで、シアトルアジア美術館(SAAM)において調査を実施。事前の連絡をしてあったにもかかわらず、シアトル側のトラブルで調査が実施できないということになりかけたが、最終的に15点の書跡(中国14/日本1)を予定通り調査した。なお展示中のため、実際に計測したのは10点である。文徵明/康熙皇帝/羅聘/陳繼儒2点/石濤/沈周2点/吳大澂/池大雅ほか32点/邵彌/黃鼎/楊輝/藍瑛/乾隆皇帝(収蔵年代の新しいものから古いものへ)

2、ボストン美術館・ワシントンDCフリーア・ギャラリーの基礎台帳入力(高田)

ボストン美術館日本書跡15点(8月26日・27日)、ワシントンDCフリーア・ギャラリー日本書跡9点+中国書跡5点(29日)を、ファイルメーカー作成の基礎台帳に入力をしたとの報告。

3、業務内容確認

シアトル美術館のデータを同上のごとく、ファイルメーカー作成の基礎台帳に入力を開始する。

4、今後の調査について

フリーア・ギャラリーで、来年3月末に調査を計画する。

(6)12月22日(月)「第6回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」

時間：16：20—17：00 場所：安達研究室

1、2009年3月22日(日)出発—3月29日(日)帰国

ワシントン・フリーアギャラリーにて「日本書跡」30点を中心に調査の予定

実際の調査は2009年3月23日(月)から3月27日(金)の5日間

2、平成20年度(2008)分の調査をまとめる方向で合意。

3、次年度は8月中に、ボストン美術館、シアトル美術館、サンフランシスコ・アジア芸術博物館を調査の予定。

(7)1月13日(火)「第7回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」

時間：18：30—20：00 場所：安達研究室

1、「大東書道研究」掲載原稿の確認。

2、「第8回〈アメリカ収蔵書跡〉科研会議」3月2日(月)予定。

②アメリカ調査機関と調査書跡

アメリカにおける調査機関を、日時等を調査順に示すと次の通りである(予定を含む)。

(1)ボストン／バーネット&ブルートコレクション：8月25日(月)

「日本書跡」7点調査(河内・安達)

(2)ボストン／ボストン美術館：8月26日(火)～27日(水)

「日本書跡」15点調査(河内・安達)

(3)ワシントンDC／フリーア・ギャラリー：8月29日(金)

「日本書跡」9点+「中国書跡」5点調査(河内・安達)

(4)シアトル／アジア美術館(SAAM)：10月16日(木)9時半～4時半

「中国書跡」14点・「日本書跡」1点調査(河内)

(5)ワシントンDC／フリーア・ギャラリー：2009年3月23日(月)～3月27日(金)

「日本書跡」30点(予定)

③図書の購入について

当初予定していた、「中国書跡」関連の、中田勇次郎／傳申編『歐米収蔵中国法書名蹟集(明清篇)』全二巻のうち、下巻のみが購入できた。また「日本書跡」関連の、アン・ニシムラ・モース／辻惟雄他編『ボストン美術館日本美術調査図録第1次調査および第2次調査の

両書は購入不能。但しコピーでカバーする方向である。

④基礎データ台帳の作成

画像を取り込んだ、ファイルメーカー作成の基礎台帳に入力を行った。以下にエクセルに変換した書跡を提示する。なお予定分は次回に掲載する。

【凡例】

- (1)表記順序は、①NO、②分類番号、③時代、④筆者、⑤作品名、⑥員数、⑦形状、⑧品質、⑨本紙法量の順とした。
- (2)NO欄の「B0801-J001」について、Bはバーネット&ブルートコレクション、08は2008年度、01は年度内第1回調査、Jは日本書跡を示す。他にMはボストン美術館、Fはフリーア・ギャラリー、Sはサクラ、SEはシアトルアジア美術館、Cは中国書跡を表わし、さらに枝番号が付くこともある。
- (3)分類番号は、各所蔵機関の番号をそのまま転記した。
- (4)時代については、書写年月がわかるもの、あるいは書写の世紀がわかるものは時代表記の後に記した。
- (5)作品名は各所蔵者の付した名称によったが、一部変更したものもある。
- (6)本紙の法量は縦×横とし、cmを省略した。また第1紙のみ計測した場合は①23.7*52.5のように記した。
- (7)筆署名や作品名には原則として常用漢字を用いた。

(1)ボストン／バーネット&ブルートコレクション：「日本書跡」7点

バーネット&ブルートコレクションは、ハーバード大学近くに住まわれているバーネット氏とブルート氏の共有になるコレクションである。両氏は日本美術に大変関心が深く、日本

NO	分類番号	時代	筆者	作品名	員数	形状	品質	法量
B081-J001		鎌倉	蘭溪道隆	蘭溪道隆書状	1幅	掛幅装	紙本墨書	32.1*48.0
B081-J002		江戸 (寛文1・1661)	江雪宗立	江雪宗立法語	1幅	掛幅装	紙本墨書	27.0*50.9
B081-J003		室町	石室善玖	石室善玖墨蹟	1幅	掛幅装	紙本墨書	120.4*22.3
B081-J004		室町	飛鳥井雅康	飛鳥井雅康書状	1幅	掛幅装	紙本墨書	24.6*61.0
B081-J005		鎌倉	虎関師録	虎関師録墨蹟	1幅	掛幅装	紙本墨書	31.0*47.5
B081-J006		平安		石山切伊勢集	1幅	掛幅装	紙本墨書	15.9*22.0
B081-J007		江戸	後水尾天皇(カ)	後水尾天皇宸翰(カ)	1幅	掛幅装	紙本墨書	93.7*35.0

書跡の作品も多数所蔵されている。その作品の一部は、すでにニューヨーク・メトロポリタン美術館やボストン美術館で展示され、他の米国内の展覧会に貸与されたりしている。また毎年来日されて新たに購入を続けられている。全貌は次回以降の調査に委ねられるが、今回は所蔵者が出してこられたもの数点を拝見した。蘭溪道隆書状や石山切などは注目してよい。

(2) ボストン／ボストン美術館：「日本書跡」15点

ボストン美術館は、明治時代からわが国との関係も深かった館であるだけに特に日本絵画に優れた作品が多い。なかでも絵巻には、平治物語絵巻など国宝クラスのものがあり、美術史研究者による調査報告には事欠かない。しかし、詞書の方は十分に調査されたとは言いがたい。それらの絵画作品に含まれた書の調査は次回に実施することとして、今回はまず日本書跡のジャンルに分類された作品を調査した。館には約30点ほどの日本書跡が収蔵され、やはり太平洋戦争以前に寄贈・購入されたものも多い。その収蔵分野については、墨跡・古筆切・

NO	分類番号	時代	筆者	作品名	員数	形状	品質	法量
M081-J001	19.681	奈良		大般若経巻第九十八	1巻	卷子装	紙本墨書	①27.4*53.2
M081-J002	1970.26	鎌倉 (建久1・1190)	藤原俊成	住吉切	1幅	掛幅装	紙本墨書	27.0*35.0
M081-J003	1970.566	平安 (元永3・1120)	伝源俊賴	東大寺切	1幅	掛幅装	紙本墨書	24.5*15.2
M081-J004	1973.91	平安	伝源実朝	中院切	1幅	掛幅装	紙本墨書	21.5*14.0
M081-J005	68.694	江戸 (寛文2・1662)	隠元隆琦	選佛場	1幅	掛幅装	紙本墨書	55.0*131.7
M081-J006	1971.38	江戸	月潭道澄	月潭一行書	1幅	掛幅装	紙本墨書	113.2*43.0
M081-J007	1988.358	江戸 (17c)	石川丈山	石川丈山一行書	1幅	掛幅装	紙本墨書	113.7*28.9
M081-J008	9.308	平安		法華経巻第一	1巻	卷子装	紙本墨書	①25.5*44.7
M081-J009-1	50.1479	江戸 (17c)	木庵性瑫	木庵一行書	1幅	掛幅装	紙本墨書	121.8*41.7
M081-J009-2	1910.384a	江戸 (17c)	木庵性瑫	木庵一行書(左幅)	2幅 (対幅)	掛幅装	絹本墨書	125.8*37.0
M081-J0010	1910.384b	江戸 (17c)	木庵性瑫	木庵一行書(右幅)	2幅 (対幅)	掛幅装	絹本墨書	125.8*37.1
M081-J0011	1989.194	江戸 (19c)	亀田鵬斎	七言古詩	1隻	屏風	紙本墨書	①128.2*52.0
M081-J0012	1989.193	江戸 (文化13・1816)	亀田鵬斎	七言古詩	1隻	屏風	紙本墨書	①128.3*52.0
M081-J0013	9.304	江戸	松花堂昭乗	職人歌合帖	1帖	折本装	紙本墨書	①17.6*16.6
M081-J0014	9.309			三曼陀鬘陀羅菩薩經	1巻	卷子装	紙本墨書	25.7*52.5

(4) シアトル／アジア美術館 (SAAM) : 「中国書跡」 14点・「日本書跡」 1点

シアトルには、シアトル美術館 (SAM) とシアトルアジア美術館 (SAAM) があり、書跡関係は、キャピトルヒルのボランティアパークにある、シアトルアジア美術館に所蔵されている。少々ややこしいが、現在のシアトルアジア美術館が、1933年創建のシアトル美術館であり、一方ダウントウンに新しく創建されたのが現在のシアトル美術館である。調査作品の選定は、キュレーターから頂戴した作品リストを基に行った。日本書跡は「四条円山派諸家画冊」1点のみの調査であるが、全30枚の書画の扇面を、帖に1点付けしたものである。中国書跡は明代中期以降のものが多く、沈周、文徵明の卷子や、邵弥の3紙、黄鼎の10紙、羅聘の11紙の画冊などを調査した。

NO	分類番号	時代	筆者	作品名	員数	形状	品質	法量
SE081-C001	47.70.8			商売画	1冊	冊子	絹本	32*32.5
SE081-C002-1	47.70.11	清	乾隆帝	翠巖妙蹟	1冊2紙	冊子	紙本墨書	27.4*18.0
SE081-C002-2	47.70.12	明	文徵明・楊循吉 孫克弘・董其昌		1冊2紙	冊子	紙本墨書	30.0*53.4
SE081-C003	49.17	明	沈周	A Scholar in a Pavilion	1幅	掛幅装	紙本彩色	35.0*46.6
SE081-C004	51.132	明(14c)	楊輝	Flowering Plum branch	1幅	掛幅装	紙本墨書	40.9*63.4
SE081-C005	52.44	明	陳繼儒	Landscape : Early Snow	1巻	卷子装	紙本墨書	26.7*119.4
SE081-C006-1	56.50.1	清 (雍正7・1729)	黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本彩色	27.2*37.0
SE081-C006-2	56.50.2		黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本彩色	27.2*37.0
SE081-C006-3	56.50.3		黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本彩色	27.2*37.0
SE081-C006-4	56.50.4		黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本彩色	27.2*37.0
SE081-C006-5	56.50.5		黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本彩色	27.2*37.0
SE081-C006-6	56.50.6		黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本彩色	27.2*37.0
SE081-C006-7	56.50.7		黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本墨書	27.2*37.0
SE081-C006-8	56.50.8		黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本彩色	27.2*37.0
SE081-C006-9	56.50.9		黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本墨書	27.2*37.0
SE081-C006-10	56.50.10		黄鼎	山水画冊	1帖10紙	折本装	紙本墨書	27.2*37.0
SE081-C007-1	70.18.10	明(1638)	邵弥	山水画冊(雲境仙図)	1冊3紙	冊子	紙本彩色	28.6*43.3
SE081-C007-2	78.18.11	明(1638)	邵弥	山水画冊(雲境仙図)	1冊3紙	冊子	紙本墨書	
SE081-C007-3	78.18.12	明(1638)	邵弥	山水画冊(雲境仙図)	1冊3紙	冊子	紙本墨書	28.3*43.3
SE081-C008	96.106.1-4	清	吳大澂	臨散氏盤	4幅	掛幅装	紙本墨書	102.0*29.6
SE081-C009	97.80	明(1492)	沈周	沈石田臨梅道人秋江	1巻	卷子装	紙本墨書	29.0*60.4
SE081-C010	97.81	清(1689)	石濤	山水	1巻	卷子装	紙本墨書	31.0*1014.5
SE081-C011	97.82	明	陳繼儒	水墨山水	1巻	卷子装	紙本墨書	30.5*942.0
SE081-C012-1	97.83.1	清	羅聘	羅項画冊	1冊11紙	冊子	紙本墨書	29.0*34.0

NO	分類番号	時代	筆者	作品名	員数	形状	品質	法量
SE081-C012-2	97.83.2	清	羅聘	羅項画冊	1冊11紙	冊子	紙本彩色	
SE081-C012-3	97.83.3	清	羅聘	羅項画冊	1冊11紙	冊子	紙本彩色	
SE081-C012-4	97.83.4	清	羅聘	羅項画冊	1冊11紙	冊子	紙本彩色	
SE081-C012-5	97.83.5	清	羅聘	羅項画冊	1冊11紙	冊子	紙本彩色	
SE081-C012-6	97.83.6	清	羅聘	羅項画冊	1冊11紙	冊子	紙本彩色	
SE081-C012-7	97.83.7	清	羅聘	羅項画冊	1冊11紙	冊子	紙本彩色	
SE081-C012-8	97.83.8	清	羅聘	羅項画冊	1冊11紙	冊子	紙本彩色	
SE081-C012-9	97.83.9	清	羅聘	羅項画冊	1冊11紙	冊子	紙本彩色	
SE081-C012-10	97.83.10	清	羅聘	羅項画冊 繚繞面 何隅	1冊11紙	冊子	紙本彩色	
SE081-C012-11	97.83.11	清	羅聘	羅項画冊 山中小 雪	1冊11紙	冊子	紙本墨書	
SE081-C013	98.53.9	清	康熙帝	臨董其昌	1幅	掛幅装	紙本墨書	113.3*46.4
SE081-C014	2003.10	明(1521)	文徵明		1卷	卷子装	紙本墨書	35.6*990.6
SE081-J001-1	92.47.323.1	江戸 (18c)	池大雅	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	48.6
SE081-J001-2	92.47.323.2	江戸 (18c)	池大雅?	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	51.0
SE081-J001-3	92.47.323.3		岡本豊彦	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	
SE081-J001-4	92.47.323.4			四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	52.0
SE081-J001-5	92.47.323.5	江戸 (18c)		四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	49.0
SE081-J001-6	92.47.323.6		一不斎	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	51.0
SE081-J001-7	92.47.323.7	江戸 (18c)	酒井抱一	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	52.0
SE081-J001-8	92.47.323.8	江戸 (19c)	鈴木其一	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	48.7
SE081-J001-9	92.47.323.9	江戸 (19c)	露生道人(高久露崖)	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	48.8
SE081-J001-10	92.47.323.10	江戸 (19c)	我古山人(鈴木我古)	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	50.0
SE081-J001-11	92.47.323.11	江戸 (19c)	浦上春琴	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	48.0
SE081-J001-12	92.47.323.12	江戸 (19c)	露竹(篠崎小竹)	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	47.0
SE081-J001-13	92.47.323.13	江戸 (19c)	椿椿山	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	44.6
SE081-J001-14	92.47.323.14	江戸 (19c)	貴名海屋	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	48.0
SE081-J001-15	92.47.323.15	江戸 (1847)	日高鉄翁	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	45.0
SE081-J001-16	92.47.323.16	江戸 (1860)	貴名海屋	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	50.0
SE081-J001-17	92.47.323.17	江戸 (1848)	曲亭馬琴	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	48.0
SE081-J001-18	92.47.323.18		是真	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	
SE081-J001-19	92.47.323.19		谷文晁	四条円山派諸家画 冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	46.0

NO	分類番号	時代	筆者	作品名	員数	形状	品質	法量
SE081-J001-20	92.47.323.20	江戸 (19c)	市河米庵	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	46.0
SE081-J001-21	92.47.323.21		一□々斎可翁	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	46.0
SE081-J001-22	92.47.323.22	江戸 (19c)	鉄塞士(藤本鉄石)	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	45.0
SE081-J001-23	92.47.323.23	江戸 (18c)	月儼	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	44.5
SE081-J001-24	92.47.323.24	江戸 (1835)	原在中	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	47.5
SE081-J001-25	92.47.323.25	江戸 (19c)	□節 (Hirano Gokaku)	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	46.2
SE081-J001-26	92.47.323.26	江戸 (19c)	竹坡	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	52.0
SE081-J001-27	92.47.323.27		□佛老人(大窪詩仏)	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	48.0
SE081-J001-28	92.47.323.28	江戸 (19c)	枕山老人(大沼枕山)	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本墨書	48.5
SE081-J001-29	92.47.323.29	江戸 (19c)	芳園(西山芳園)	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	52.0
SE081-J001-30	92.47.323.30		平□	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	55.0
SE081-J001-31	92.47.323.31	江戸 (1800)	森祖仙	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	48.2
SE081-J001-32	92.47.323.32		森徹山	四条円山派諸家画冊	1帖32面	折本/扇面	紙本彩色	44.2

4. おわりに

本年度は五年計画の初年度の調査研究であり、書籍の購入など何かと思い通りにいかない点もあったが、基礎データ台帳の作成に着手し、「日本書跡」32点、「中国書跡」19点、総計51点の調査成果をあげることができた。その成果はアメリカの、特にボストンのリビット・ユキオ氏とクランストン・フミコさん、フリーアの張子寧氏、シアトルの白原由起子さんらの絶大なるご協力を頂戴したことによる。また大学院生の高田智仁・猪又遥香両君に、データ収集、整理と入稿から基礎データ台帳の作成を担当してもらい、作業がスムーズに進んだ。ここに記して、上記の方々に篤く感謝の意を表したい。初年度の成果を踏まえ、次年度以降さらに充実した調査研究になるように継続して努力していきたい。